

和の光

宝塚市立西谷中学校



省略

さあ「飛翔」の時が来た！！

校長 筒井 啓介

自分を味方につけた
世界を敵にしながら
崩れそうな足で踏み止まる
僕達は
誰より強くなるはずさ今
こんなところで止まっていたら
なくしたものが輝かなくなる
最高到達点にまで
一気に駆け抜けて
翔
未だ知り得ない
素晴らしい絶景に
ちょっとした奇跡にクローズアップ
平等な朝日と夜空
君を知りたい
潤んだ瞳の意味を生かすには
出会いや別れを繰り返すんだ
まず一個
宝箱を探すんだ

（自分の弱さを乗り越えるために）
（辛いことや誘惑に負けず）
（諦めずに踏ん張ってきた）
（僕達は）
（もう誰にも負けない）
（何があっても立ち止まらない）
（今までの努力を輝かせるために）
（「合格」の二文字を目指して）
（前を向いて駆け抜けよう）
（さあ「飛翔」の時が来た）
（夢にまで見た）
（「輝ける未来」を手にするために）
（19人で奇跡を起こすんだ）
（仲間と過ごした日々）
（絆を深め合ってきた）
（涙を流した時を乗り越えて）
（この出会い大切にしてい）
（西谷中のみんなで）
（「合格」を勝ち取るんだ）

※左は書道パフォーマンス時の「最高到達点チーム」と「コロンブスチーム」のメッセージから抜き出したもの。

右側は3年生に向けたメッセージです。

いよいよ、私立高校の入試と公立高校の推薦・特色選抜が始まります。

3年生の皆さん、「飛翔」の時です。皆さんが希望する進路を勝ち取ることを西谷中の先生全員と後輩が心から応援しています。自分の力を信じて全力を発揮してください！！

If you can dream it, you can do it.

（あなたは夢を抱くことができるなら、それは実現できる！！）



クラスの仲間と築き上げた力作



最高到達点（「合格」の二文字）を目指して駆け抜けろ！！



みんなで宝箱（合格）を勝ち取るんだ！！

★3年生へのメッセージより（2月6日）

■希望の進路を勝ち取ろう！！～面接練習でのエピソード～

3年生の面接練習に関わる中で、生徒の頑張りをたくさん発見することができました。本当に嬉しく思います。一人一人のエピソードを書きたいのですが、紙面に限りがあるので、代表して6人のエピソードを紹介させていただきます。（2月8日）

★ある女子生徒が「校長先生、金曜日の放課後に面接の追加練習をしてください。」と声をかけてくれました。「いいですよ。校長室で待っています。」と返事をしました。

⇒これまでに3回ほど練習をしましたが、今までで一番の出来栄でした。「志望理由もはっきりとしているし、立派です。」と褒めると、**原稿用紙に何度も自分の考えをまとめて、南先生にもアドバイスをもらって考えを整理したそうです。自宅でも、朝早くにお母さんと練習したことを教えてくれました。**夢の実現に向けてぜひ合格を勝ち取って欲しいと応援しています。

★面接練習を終えたある女子生徒が「校長先生、面接練習凄く緊張したけれど頑張りました。この手帳に励ましの言葉を書いてくれますか？」と声をかけてくれました。「いいですよ。合格してもらいたいから書かせてもらいます。でも字は苦手だから許してね。」と返事をして書かせてもらいました。

⇒はじめての受験。**入試では面接はないそうですが、しっかりと自分の考えを述べる姿に感心しました。また、将来の夢もしっかりと持っており、ぜひその夢を実現して欲しいと思いました。**「自信を持って入試に臨もう。応援しています！！」と書かせてもらいました。

★ある男子生徒が「校長先生、面接が不安だから明日土曜日ですが、面接練習をしていただけますか？」と校長室に訪問して来ました。とても熱心な姿に心を打たれて面接を引き受けることにしました。

⇒雪が降る土曜日、彼は約束の10時より少し早めに校長室に来てくれました。練習を3回ほど行い、「何か質問はありますか」と尋ねると「視線は大丈夫でしたか？」と聞かれました。「大丈夫ですよ。今までの練習の成果があり、相手の顔を見て堂々と受けこたえができています。あとは自信を持って面接に臨んでください。」と激励しました。その後、「校長先生、僕達卒業までの日めくりカレンダーをつくることになったけれど、僕はもう20回ほどしか顔を合わせることができないんです…」と話してくれました。「卒業まで何日とか考えたことはある？」と尋ねると、「ないです。幼稚園からみんな一緒に過ごしてきたから…」と答えてくれました。卒業を前に、当たり前のように通った中学校生活が終わりになると、しみじみと当たり前の有難さを感じたのだと思います。**15年間共に過ごした仲間。皆と笑い、時には涙を流したことがとても貴重な経験だったと思います。卒業までの日々を大切に、たくさんの思い出をつくって欲しいと願います。**

★既に入学試験を終えた男子生徒と話した際に、「校長先生、入試に合格できました。本当に有難うございました。面接を終えてから、お父さんに褒めてもらいました。面接練習をしてくださったおかげです。」と声をかけてくれました。

⇒3回ほど面接練習をさせてもらいました。**毎回のアドバイスをしっかりと受け止めて、何度も自分で練習したそうです。**高校でも特技を生かしながら、将来の夢を実現してください。応援しています。

★ある男子生徒と3回目の練習を終えた後に、「〇〇くん。今まですごく心配だったけれど、今日はもう完璧だったよ。だいぶ練習したの？」と尋ねると。「はい、校長先生に教えてもらった面接練習動画を見ながら家で練習しました。」と答えてくれました。

⇒面接練習の最初の頃は、慣れない言葉遣いで、返事が止まってしまうことや視線が定まらない状態でとても心配でした。自宅でも練習できるように動画を用意したら、積極的に活用してくれました。その成果が感じられてとても嬉しく思いました。**「もう安心して面接に臨めるね。」と声を掛けるとにっこりと笑いながら「はい。」と元気な返事をしてくれました。**

★放課後、ある女子生徒が「校長先生、論文対策の資料をいただけますか？」と校長室を尋ねて来ました。

⇒**「学校通信の進路対策（面接や小論文）についても目を通して、全部集めています。」と話してくれました。その話を聞いて、とても嬉しく思いました。**論文対策資料の冊子を印刷して渡すと、「有難うございます。」とお礼を述べてくれました。応援しています。頑張ってください！！